



令和4年2月14日

各 位

会 社 名	株式会社アプリックス	
代表者名	代表取締役社長	根 本 忍
	(コード：3727、東証マザーズ)	
問合せ先	常務取締役	倉 林 聡 子
	(TEL. 050-3786-1715)	

## 報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、令和4年2月14日開催の取締役会において、令和4年12月期より報告セグメントを変更することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社は、現状において「テクノロジー事業」と「ソリューション事業」の2事業を報告セグメントとしており、「テクノロジー事業」においてはシステム開発支援やIoTシステム開発、また主要製品であるロケーションビーコン「MyBeaconシリーズ」やモニタリングプラットフォームサービス「HARPS」の提供等を、「ソリューション事業」においてはクラウドシステムの開発やクラウドシステムと親和性の高いIT商材の販売、子会社であるスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社が提供するMVNOサービスやモバイルWiFiルーター「THE WiFi」の販売、通信機能付きAIドライブレコーダー「AORINO™(アオリノ)」の販売等を行ってまいりました。

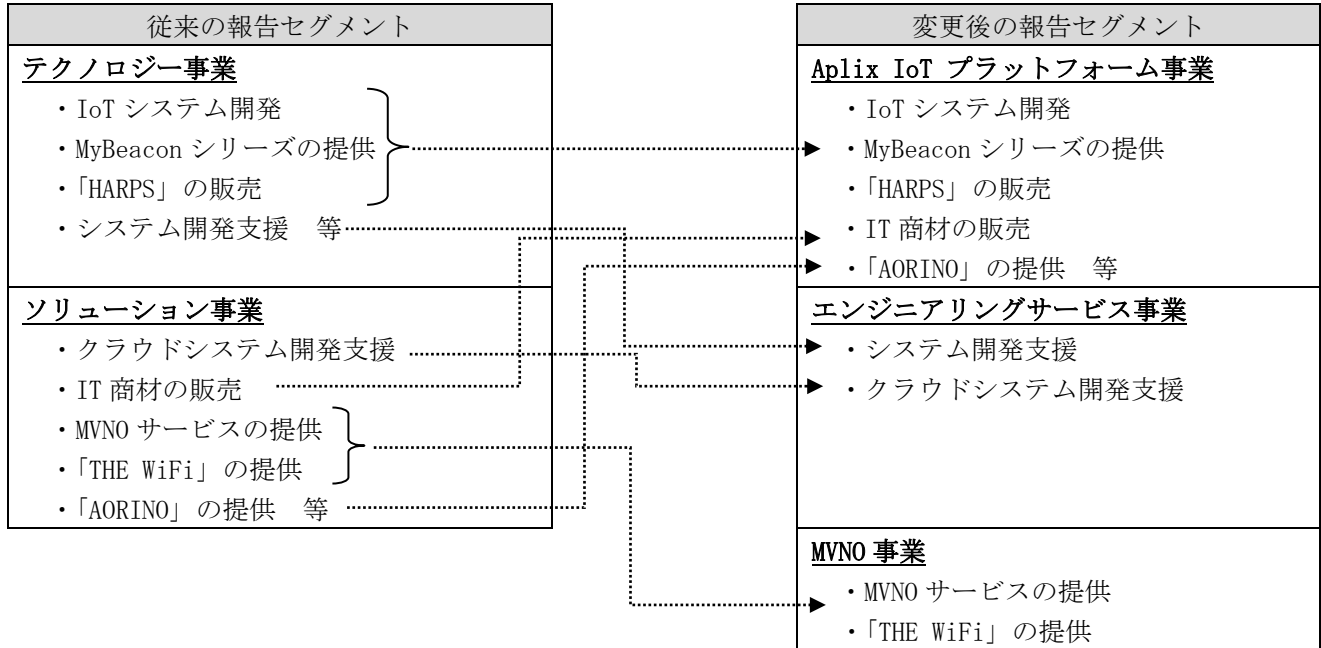
当社は、事業活動をさらに加速させることを目的として、主にテクノロジー事業において当社が強みとする組込み&エッジからクラウドまでワンストップで開発できる技術力や、ソリューション事業においてMVNO事業者として保有するデータ通信技術をさらに強固に結び付けるため、現状の報告セグメントを「Aplix IoTプラットフォーム事業」、「エンジニアリングサービス事業」と「MVNO事業」の3事業に分けることといたしました。

Aplix IoTプラットフォーム事業においては、当社の主要製品であるロケーションビーコン「Mybeaconシリーズ」やモニタリングプラットフォームサービス「HARPS」の提供を進めていくとともに、当社がこれまで培ってきたIoT開発技術とMVNO事業者として保有するデータ通信技術を組み合わせ、個別の顧客に対して製品企画・設計・製造・販売、またシステム開発・運営管理等を総合的に提供してまいります。

エンジニアリングサービス事業においては、すでに現状において実績を積み上げているシステム開発支援のほか、当社が保有する組込み・エッジ技術、クラウドプラットフォームやモバイルデータ通信等のサービス・技術に加えて、顧客が求めるシステムを実現するために必要な技術を個々に提供し、顧客が実現したいサービスや仕組みの開発・運営管理等を行うシステムエンジニアリングサービスを提供してまいります。

MVNO事業においては、回線・端末・コンテンツ等の仕入及び様々な通信プランの設計を行い、携帯電話端末やSIMカードの販売や各種通信サービスの提供を行うとともに、他社ブランド向けの通信サービス提供、契約管理から収納管理までの一連のバックオフィス業務を行うことができる仕組みを構築しているという強みを活かし、直販や代理店販路だけではなくOEM販路についても今後さらに強化していきます。これらの施策を実行することで、安定的に収益獲得が可能な月額利用料金等のストック収益の増大を目指してまいります。

## 2. 変更の内容



以上